

IV 子育て支援

1 子育て支援係職員数

(産休・育休除く)

令和4年4月1日現在

係・園名等	職名等											合計
	係長	副主幹	主査	主任	主事	栄養士	保健師	会計年度任用職員	会計年度(担任)	会計年度(非担任)	公社職員ほか	
子育て支援係	1			1	2		1	3				8
さくら保育園	1		2	2	7	1				9	4	26
とがわ保育園	1	1	3	1	4			1	1	10	4	26
みずべ保育園	1	1	2	1	6			1	1	11	4	28
子育てふれあいセンター								4				4
せせらぎ園 (おはなしの広場)	1							4				5
学童クラブ								26				26
合計	5	2	7	5	19	1	1	39	2	30	12	123

2 園児数の推移

各年度4月1日現在

年度	区分	さくら保育園	とがわ保育園	みずべ保育園	合計
30年度	5歳児	43	35	50	128
	4歳児	45	32	45	122
	3歳児	43	25	35	103
	未満児	21	32	31	84
	計	152	124	161	437
元年度	5歳児	47	31	46	124
	4歳児	39	29	37	105
	3歳児	31	28	44	103
	未満児	25	31	22	78
	計	142	119	149	410
2年度	5歳児	39	31	37	107
	4歳児	35	31	42	108
	3歳児	36	35	52	123
	未満児	36	22	20	78
	計	146	119	151	416
3年度	5歳児	34	29	43	106
	4歳児	38	35	53	126
	3歳児	44	23	34	101
	未満児	23	27	29	79
	計	139	114	159	412
4年度	5歳児	39	35	54	128
	4歳児	43	23	35	101
	3歳児	36	27	51	114
	未満児	17	25	16	58
	計	135	110	156	401

3 保育園等建物・敷地保有面積

(単位：㎡)

		さくら保育園	とがわ保育園	みずべ保育園	子育てふれあいセンター
構造	木造		1,652.83		670.75
	非木造	1,515.82		1,637.23	
敷地保有面積		2,716.16	2,735.93	2,313.00	1,245.55

4 下諏訪町立保育園等 年間目標

- 1 健康で安全な生活をさせ、情緒の安定を図り、基本的習慣や態度を養う。
- 2 身近な社会、自然、遊びの文化などに深くかかわり、遊びに熱中し、そのことを通して心身の発達を図る。

☆☆ さくら保育園 ☆☆

◆保育研究のテーマ

自然遊びから広がる保育
～こどもと自然の出会いを探って～



☆☆ みずべ保育園 ☆☆

◆保育研究のテーマ

身近な環境(自然)に関わり、発見や気づきに感動する豊かな心の育ちを願って



☆☆ とがわ保育園 ☆☆

◆保育研究のテーマ

いろいろな体をうごかすあそび
を楽しむにはどうしたらよいか
～日々の遊びで
コアを動かそう～

☆☆ せせらぎ園 ☆☆

心身の発達に支援が必要な乳幼児が保護者とともに通園し、生活やあそびの中で基本的な生活習慣を身につけたり、友達との関わりを広げたりしながら、集団生活に適應する力を育む。



☆☆ 子育てふれあいセンター ☆☆

0歳からの親子の絆づくり、世代間交流を支援するため、センターの運営の充実に努める。



5 長時間保育事業・一時保育事業

保護者の多様な就労形態等に対応するため、通常保育時間以外の時間帯に保育を実施、また、保護者の傷病等による緊急時や心理的及び肉体的負担解消等に対する保育需要に対応するため、特別保育を行っています。

年 度	長時間保育延べ利用人数	一時保育延べ利用人数	備 考
29	961	727	
30	1,039	332	
元	855	213	
2	756	137	
3	820	109	

6 未就園児・在園児等母親の少人数グループによる子育て勉強会（だっこの会）

子どもが保育園、幼稚園に在園及び未就園児の保護者を対象として実施される子育て勉強会を支援し、保護者の自主性を尊重し、手軽に聞き、身軽に集まり、気軽に話し合うことにより健全な子育てを推進します。

年 度	保育園等	グループ数	人 数	参加延べ人数	延べ活動日数
30	世話人会	—	12	53	5
	さくら保育園	2	48	365	30
	とがわ保育園	2	38	418	29
	みずべ保育園	3	64	582	44
	合 計	7	162	1,418	108
元	世話人会	—	7	28	4
	さくら保育園	2	66	405	28
	とがわ保育園	2	38	305	27
	みずべ保育園	1	64	316	43
	合 計	5	175	1,054	102
2	世話人会	—	7	14	2
	さくら保育園	1	46	194	17
	とがわ保育園	1	21	82	11
	みずべ保育園	1	56	97	15
	合 計	3	130	387	45
3	世話人会	—	7	28	4
	さくら保育園	1	45	306	24
	とがわ保育園	1	24	45	3
	みずべ保育園	1	42	383	31
	合 計	3	118	762	62

7 病児・病後児保育補助金交付事業

諏訪地域の公立病児・病後児施設を利用する児童の保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図るため、施設を利用するために要した経費に対し、予算の範囲内で補助金が交付されます。

* 諏訪地域の公立病児・病後児施設

岡 谷 市：山崎医院「キッズケアルーム のあ」

諏 訪 市：宮坂医院「スマイル」

茅 野 市：諏訪中央病院「おやすみ館」

(単位：延べ人数)

年 度	未 満 児	年 少 児	年 中 児	年 長 児	小 学 生	合 計
29年度	37	19	3	1	6	66
30年度	42	3	12	5	2	64
元年度	15	15	11	10	5	56
2年度	12	8	15	11	11	57
3年度	71	5	15	7	12	110

8 おはなしの広場（言語障害児通園訓練室・とがわ保育園）

就学前の児童を対象に、ことばの発達の遅れや発音の異常、ことばのリズムの異常など、言語指導員が相談と指導を行います。

年 度	未満児	年少児	年中児	年長児	合 計	延べ指導人数
29年度	2	18	14	13	47	401
30年度	2	4	19	14	39	371
元年度	3	9	12	22	46	334
2年度	4	10	15	12	41	413
3年度	7	8	17	16	48	436

9 せせらぎ園（心身障害児通園訓練室・とがわ保育園）

心身に支援が必要な児童に対して、保育、訓練等を行い、健全な家族関係の形成を支援し、もって児童の福祉の増進を図ります。また、保育士による指導訓練のほか、言語聴覚士による言語訓練、作業療法士による機能訓練等を行います。

年 度	入園前	未満児	年少児	年中児	年長児	合 計	保護者数	延べ指導人数
29年度	19					19	18	538
30年度	20					20	20	702
元年度	24					24	24	700
2年度	14					14	13	520
3年度	14					14	14	593

10 誕生祝金支給事業

次代を担う児童の誕生を祝福するとともに、これからの健やかな成長を願い、子育て支援を目的に児童1人につき2万円が支給されます。また、満2歳に達するまでの乳幼児を養育している保護者に対し、有料ごみ袋5枚/月(22リットル)を一括支給しています。

年 度	誕生祝金支給状況		ごみ袋配布枚数(枚)	
	人 数	金 額 (円)	出 生	転 入
29年度	100	2,000,000	12,000	1,330
30年度	115	2,300,000	13,800	780
元年度	87	1,740,000	10,440	1,870
2年度	90	1,800,000	10,705	1,525
3年度	106	2,180,000	12,600	935

11 子育て応援カード事業

子育てを行う保護者の経済的な負担の軽減を図るとともに、子どもは地域の宝であるという認識のもと、「下諏訪町に生まれてくれてありがとう」という気持ちを込めて、地域社会において子育てを支援する事業です。

年 度	協賛事業所数	応援カード交付者数
29年度	81	133
30年度	81	134
元年度	80	127
2年度	77	126
3年度	77	130



12 子育てガイドブック配布事業

子どもたちが明るく、心身ともに健やかに育ち、子どもを安心して産み育てるまちづくりは、私たちみんなの願いです。

次代を担う児童の誕生を祝福するとともに、健やかな成長を願い、これから子育てをされる方、子育てをしている方の不安を少しでも解消できるよう、子育てに関する制度、町の施設、相談の問い合わせなど、幅広い情報をわかりやすく紹介しています。「妊娠届」提出時や、子育て世帯の転入届け提出時等でお渡しするとともに、町のホームページにも掲載しています。

部数に限りがありますが、必要な方はお問い合わせください。

13 ひとり親世帯等児童激励金支給事業

母子・父子家庭等の児童が健全に育成されるよう、こどもの日のお祝い金として、児童1人あたり7千円が支給されます。また、小・中学校入学時には、お祝い金として1万円を加算して支給しています。

年 度	母子世帯		父子世帯		準母子世帯		合 計		支給金額
	世帯数	人 数	世帯数	人 数	世帯数	人 数	世帯数	人 数	
29	153	224 (33)	17	23 (2)	3	5 ()	173	252 (35)	1,764,000 円 350,000 円
30	154	232 (17)	11	16 ()	3	5 ()	168	253 (17)	1,771,000 円 170,000 円
元	149	221 (24)	13	20 ()	3	4 ()	165	245 (24)	1,715,000 円 240,000 円
2	155	229	13	20	3	3	171	252	1,764,000 円 230,000 円
3	154	225 (28)	15	23 (2)	5	6 ()	174	254 (30)	1,778,000 円 300,000 円

() は入学加算

14 児童手当支給状況

中学校修了までの児童を養育する父母等に対し、原則、生計を維持する程度が高い方へ支給されます。支給額は、3歳未満の児童については月額1万5千円、3歳以上から小学校修了前の児童については月額1万円（第3子以降は1万5千円）、中学生については月額1万円、特例給付（所得制限以上）については一律月額5千円となります。

(単位：延べ件数)

年 度	0～3歳未満		3歳以上小学校修了前		中 学 生	特例給付 (支給制限)	合 計
	被用者	非被用者	被用者	非被用者			
29	3,168	693	12,086	2,779	5,481	1,631	25,838
30	3,173	628	11,831	2,592	5,365	1,467	25,056
元	3,010	559	11,457	2,530	5,177	1,431	24,164
2	2,822	415	11,233	2,486	5,125	1,382	23,463
3	2,725	361	10,839	2,319	5,114	1,266	22,624

15 子育てふれあいセンター ぽけっと

平成23年11月、旧第三保育園を耐震・改修工事し、「子育てふれあいセンターぽけっと」をオープンしました。従来、保育園に併設していた子育て支援センター機能を継続し、子育て中の親子が集い互いの不安や負担感を軽減できる場、高齢者が気軽に立ち寄れてほっと過ごせる場として、世代間交流を通して人と人とのふれあいを大事に心が潤える施設です。

年度	延べ利用者数			講座・行事等
	親子	高齢者等	合計	
29	11,332	1,691	13,023	知恵袋講座4回、子どもとの接し方講座2回、BPプログラム2回、ファミリーデー18回
30	10,649	1,434	12,083	知恵袋講座4回、子どもとの接し方講座3回、BPプログラム4回、ママ講座24回、にこにこ講座7回
元	9,245	1,538	10,783	知恵袋講座4回、子どもとの接し方講座3回、BPプログラム3回、ママ講座24回、にこにこ講座7回
2	7,215	692	7,907	子どもとの接し方講座2回、BPプログラム1回、ママ講座20回、にこにこ講座6回
3	9,136	588	9,724	子どもとの接し方講座4回、BPプログラム8回、ママ講座7回、にこにこ講座5回

① ブックスタート事業（ファーストブック・セカンドブック）

町から、生後6か月の赤ちゃんと2歳児へ、絵本や育児書をプレゼントしています。

年度	ファーストブック	セカンドブック
29	132	119
30	107	138
元	97	103
2	91	125
3	88	90



② 0歳児ママのつどい

0歳児のママを対象として、気軽におしゃべりする友達づくりの場です。

年度	延べ参加者数	回数
29	210	12
30	218	12
元	195	12
2	94	10
3	35	9



③ ファミリーサポート事業

子育ての援助を受けたい方（依頼会員）と、子育てを支援して下さる方（援助会員）が会員になって、子どものお世話を有料で行います。

年度	援助会員	依頼会員	延べ利用件数
29	46	316	49
30	47	300	85
元	47	302	81
2	49	315	32
3	49	321	76

16 しもすわ子ども人権ネットワーク会議

児童福祉法の規定により、支援対象児童等の早期発見及び早期対応並びに適切な支援を図るために設置され、次の事項を担当しています。

- (1) 児童虐待の防止に関すること
- (2) 支援対象児童等の早期発見及びサポートに至るシステムの構築に関すること
- (3) 支援対象児童等の支援に関すること
- (4) 支援対象児童等についての地域社会への啓発活動に関すること
- (5) その他支援対象児童等対策に関すること

代 表 者 会 議 … 実務者会議や個別ケース検討会議などの経過報告、また、研修会等を行います。

(令和2年度：1回開催)

実 務 者 会 議 … 担当する事項の目的を効率的に推進するため、実際に活動を行う実務者から構成され、定期的にケースの進行管理を行い、支援方針に伴う担当機関の進行状況と援助方針の見直し等を行います。

(令和2年度：3回開催)

個別ケース検討会議 … 個々のケースについて、具体的かつ効果的に支援していくため、直接関わる関係機関の担当者が集まり、情報・認識の共有化及び今後の援助方針・役割分担等を協議・検討するため、適時開催します。

(令和2年度：53回開催)

17 児童家庭相談事業

児童家庭相談員を配置し、教育相談員と連携して、子育て相談、児童虐待、保育園や学校のこと、不登校など子どもに関わる相談に電話や面接で受け付けています。

18 児童遊園地整備事業

児童の健康増進及び健全育成を図るため、町内に児童遊園地施設を設置しています。

番号	所在行政区	遊園地名	番号	所在行政区	遊園地名
1	第1区	コーポ前児童遊園地	8	第6区	樋橋児童遊園地
2	第1区	長坂遊園地	9	第6区	所沢児童遊園地
3	第2区	御田町遊園地	10	第6区	町屋敷児童遊園地
4	第3区	矢木東児童遊園地	11	第7区	社ヶ丘児童遊園地
5	第3区	矢木西児童遊園地	12	第8区	社東町遊園地
6	第4区	武居遊園地	13	第9区	星が丘児童遊園地
7	第4区	武居恵比寿社遊園地	14	第1区	児童遊園地用地

19 指定施設利用奨励補助金交付事業

町内の小中学生に温泉への関心を高めてもらい健康増進を図るため、入浴券を配布しています。

		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
糸魚川市	子ども	22人	15人	18人	19人	0人	/
	大人	28人	20人	24人	13人	0人	
	計	50人	35人	42人	32人	0人	
南知多町	子ども	26人	20人	16人	23人	1人	2人
	大人	22人	19人	16人	24人	2人	3人
	計	48人	39人	32人	47人	3人	5人
利用者合計		98人	74人	74人	79人	3人	5人
延べ宿泊数		115泊	101泊	101泊	108泊	6泊	8泊
補助金単価		287,500円	252,500円	252,500円	270,000円	15,000円	20,000円
		1人1泊 2,500円 (2泊まで)					

20 温泉施設利用奨励補助金交付事業

青少年の健全育成と町民の健康増進を図るため、海の家指定施設利用者に補助金が交付されます。

		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学生	利用人数						193人
	補助額						23,860円
中学生以上	利用人数						254人
	中学生						56人
	保護者						198人
	補助額						65,160円
合計	利用人数						447人
	補助額						89,020円

21 いずみ湖公園研修の家利用状況

いずみ湖公園研修の家は、自然に親しみながら野外における生活体験学習を通じ、青少年の健全育成を図るとともに、町民の生涯学習及び社会教育活動を推進するために設置しています。

年 度	延べ利用団体数			延べ利用人数		
	研修の家	キャンプ場	合 計	研修の家	キャンプ場	合 計
28年度	58	245	303	2,084	2,033	4,117
29年度	53	230	283	1,997	2,604	4,601
30年度	43	259	302	1,979	2,809	4,788
元年度	42	268	310	1,777	2,589	4,366
2年度	22	245	267	513	824	1,337
3年度	14	146	160	290	525	815

22 学童クラブ利用状況

子どもたちに適切な遊びと生活の場を与えて、健全な育成を図ります。平成27年度から第2学童クラブを新設し、対象を6年生まで拡大しました。

(各年度4月1日現在)

		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
南小学校	1年生	41	36	53	47	29	41
	2年生	34	45	39	50	48	29
	3年生	32	34	47	30	37	43
	4年生	39	28	30	30	17	32
	5年生	16	22	16	22	20	10
	6年生	9	10	14	10	3	15
	要支援	1					
	養護学校中等部	1	1	2	2		
計	173	176	201	191	154	170	
北小学校	1年生	17	22	21	27	18	20
	2年生	19	15	21	23	23	20
	3年生	22	17	17	19	18	20
	4年生	14	14	15	13	14	14
	5年生	9	8	10	13	6	11
	6年生	4		3	6	2	2
	計	85	76	87	101	81	87
合 計	1年生	58	58	74	74	47	61
	2年生	53	60	60	73	71	49
	3年生	54	51	64	49	55	63
	4年生	53	42	45	43	31	46
	5年生	26	30	26	35	26	21
	6年生	14	10	17	16	5	17
	養護学校中等部	0	1	2	2	0	0
	計	258	252	288	292	235	257

23 児童の居場所づくり推進事業

児童の体験の機会や安心して安全な児童の居場所づくりを積極的に推進して、青少年の健全育成に寄与していきます。砥川浮島、あすなる公園、体育館などで「みんなの遊び場」として、夏休み・春休みの長期休業日等に開催しています。

年度	参加延べ人数			開催日数		
	小・中学生等	サポーター等	合計	夏休み	秋	春休み
29	327	121	448	3日間	1日間	2日間
30	287	102	389	3日間	1日間	2日間
元	120	37	157	2日間	1日間	中止(コナ)
2	0	0	0	中止(コナ)	中止(コナ)	中止(コナ)
3	111	39	150	2日間	中止(コナ)	中止(コナ)



◇児童の居場所づくり事業◇ ※写真は令和元年度のもの

24 放課後子どもプラン、放課後子ども教室

毎週水曜日の放課後、児童に安全な居場所を設け、地域の方々の参画のもと、学び、遊び、体験活動を行うことにより、その健全な育成を支援します。

年度	南小		北小		合計		実施日数	
	登録児童数	利用延べ人数	登録児童数	利用延べ人数	登録児童数	利用延べ人数	南小	北小
29	327	4,830	102	1,630	429	6,460	40日間	40日間
30	335	5,012	97	1,256	432	6,268	41日間	41日間
元	342	4,121	86	1,532	428	5,653	40日間	40日間
2	327	3,675	109	1,681	436	5,356	34日間	34日間
3	326	2,794	107	1,057	433	3,851	24日間	23日間

【スタッフ】

	南小	北小	役割
コーディネーター	1人		両校のスタッフを取りまとめ、活動内容の企画関係者の連絡調整を行います。
学習アドバイザー	1人	1人	コーディネーターと共に内容を企画し、子どもたちを指導します。
安全管理員	9人	7人	学習アドバイザーをサポートし、子どもたちの安全を見守ります。

【ボランティア】

シルバー人材センター子供を見守る会「放課後子ども教室登録者」 9人

→ 学校から子どもに付添下校したり、下校時に通学路に立ち、子どもの安全を見守ります。

25 青少年健全育成協議会

町民すべての参加と協力により、青少年の健全育成及び非行防止のため、積極的に育成活動を推進します。

1 広報啓発活動の推進

- (1) 街頭啓発、文書啓発、看板啓発、あいさつ運動ポスター啓発、桃太郎旗の掲出等

2 地域における青少年健全育成活動の推進

- (1) 町青少協の中での青少年育成会活動の活性化の推進
- (2) 「親子ふれあい講演会」の開催
- (3) ミニ集会の充実
- (4) 「愛の声かけ運動」の推進
- (5) 社会を明るくする運動に協力
- (6) 男女共同参画への協調
- (7) 児童の居場所づくり推進事業への支援
- (8) 放課後子ども教室推進事業及びお年寄りとの交流事業の支援

3 青少年のためのよりよい環境づくりの推進

- (1) 環境浄化パトロール
- (2) 青少年健全育成情報懇談会
- (3) 有害図書パトロール等
- (4) 町薬物乱用防止協議会との連携

4 明るい家庭づくりの推進

- (1) 子育て講演会の開催
- (2) 家庭の日の普及(毎月第3日曜日)
- (3) 県等が開催する講演会等への参加
- (4) 家庭読書の日の普及

5 食育の推進

- (1) 食育に関する情報の提供
- (2) 家族がそろって食卓を囲む機会を広げる取り組みの実施

6 青少年の社会参加活動等の促進

- (1) ジュニアリーダー研修会の開催
- (2) 地域行事への参加
- (3) 小学生からお年寄りにお便りの贈呈